

# 第1学年国語科学習指導案

研究授業1

児童 1学年 男4名 女7名 計11名

指導者 千葉 芳恵

- 1 単元名 「ちがいを比べて読み、『赤ちゃんひみつカード』で伝えよう」  
 主要教材 「どうぶつの赤ちゃん」(増井 光子 作 光村図書 1年国語下)  
 補助教材 「どうぶつの赤ちゃんシリーズ」(増井 光子 監修 金の星社)  
 「どうぶつのおやこ ゾウ」  
 「どうぶつのおやこ ホッキョクグマ」  
 (オナー・ヘッド文 今泉忠明日本語版監修 小峰書房)  
 「おはなしどうぶつえん いたずらこぞうのパオ」  
 「わんぱくゴリラのモモタロウ」(わしお としこ 作 公文出版)

## 2 単元の目標

国語への 関心・意欲・態度	・動物の赤ちゃんに興味をもち、「赤ちゃんひみつカード」に表し分かったことを紹介しようとしている。
読むこと	・写真や絵を手がかりにして時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むことができる。(読イ)
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する 事項	・文中における主語と述語との関係に注意して、文章を読んだり書いたりすることができる。(言イ (カ)) ・平仮名や漢字を読み、書くことができる。(言ウ (ア))

## 3 単元の中心となる表現活動

動物の赤ちゃんについて書かれた本や図鑑を読み、「赤ちゃんひみつカード」を書いて、友達にクイズ形式で紹介する。

## 4 単元の評価規準

	国語への 関心・意欲・態度	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
おおむね満足できる状況	・どうぶつの赤ちゃんに興味をもち、赤ちゃんひみつカードに表し分かったことを紹介しようとしている。	・写真や絵を手がかりにして動物の赤ちゃんの特徴や違い、時間的な順序や事柄の順序を考えながら書かれていることの大体を読み取っている。	・文中における主語と述語との関係に注意して、文章を読んだり書いたりしている。 ・平仮名や漢字を読み、書いている。

## 5 単元について

### (1) 児童について

児童は、これまでに「いろいろなくちばし」「じどう車くらべ」を通して、説明的な文章を学習してきた。「いろいろなくちばし」の教材では、鳥の特徴について図鑑を読み、くちばしクイズを書いて2年生や家の人に問題を出す経験をしている。「じどう車くらべ」の教材では、読みの視点をもってくらべて読む学習をし、のりもの図鑑を作っている。

1年生は、ことばに興味をもって国語の学習している。図書館にも毎日足を運び、本を借りるようになっている。読書タイムは、読み聞かせを中心に行い、「再話」や「絵の分析」なども取り入れている。6月からは、自分で読む時間を設定し、文章と向き合うような機会を作ってきた。音読は、熱心に行っており、家庭での音読書にもよく取り組んでいる。利用している図書は、物語文が中心で、図鑑類が少なかった。しかし、生活科で生き物を飼育したり、「いろいろなくちばし」で鳥類の図鑑

を利用したりするようになってからは、多様なジャンルに目を向けるようになってきた。

初読の力や動物に関わるアンケート結果は、次の通りである。

5月実施 説明文「かわ」筆者 かこさとし (全文254字)

8月実施 説明文「どんぐり」(全文288字)

①	3分間初見読み	出典「1ねんせいといっしょによみたいし」より			
	(5月末)・100字以上200字未満	・200字以上300字未満	・300字以上		
	3名	2名	6名		
	(8月末)・100字以上200字未満	・200字以上300字未満	・300字以上		
	0名	3名	8名		
②	分かったことの記述				
	(5月)・無回答	・単語抜き書き	・文を抜き書き	・その他	
	1名	4名	5名	1名	
	(8月)・無回答	・単語抜き書き	・文を抜き書き	・キーワードでまとめ	・その他
	1名	1名	0名	7名	2名
③	本を読むのは好きですか。				
	・すき	・どちらかというとき	・あまり好きではない	・きらい	
	8名	2名	0名	1名	
④	物語の本、図鑑どちらを読むことが多いですか。				
	・物語	・図鑑	・どちらも		
	8名	2名	1名		
⑤	どうぶつのあかちゃんのことですべてのことをかきましょう。(複数回答)				
	・卵から生まれる	・お母さんから生まれる	・その他	・知らない	
	3名	6名	2名	6名	
⑥	どうぶつのほんをさがしてよんだことがありますか?				
	・ある	・ない			
	7名	4名			

アンケートの結果から、動物に興味をもってはいるが、確かな情報とまではならないことが分かった。「いろいろなくちばし」の文章は250字程、「どうぶつの赤ちゃん」は550字程の文章である。児童の初見で音読する力に差があり、文章の理解に差が生じると予想される。そこで、全文を音読する時間を十分取り自分で読むことができる力をつけていくことや他の教材の音読や家庭音読書での詩の暗唱等に取り組み、音読する力を付けていく必要がある。また、説明的な文章の読みに慣れるよう「いろいろなくちばし」「じどう車くらべ」と同様に、読みの視点を押さえて読み進めることが読み取る力をつける支援になると思われる。

## (2) 教材について

第1学年の「読むこと」の指導目標は、「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる」ことである。本教材では、指導事項イ「時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。」を主たる指導事項とする。

主要教材「どうぶつの赤ちゃん」は、「いろいろなくちばし」「じどう車くらべ」に次ぐ三つ目の説明文である。1年生の説明文の学習ではまとめであり、今までの学習から更に深く読む段階を学ぶことができる教材である。本文は、問題提起があり、それに対する答えが説明されるという構造になっており「じどう車くらべ」と共通しているが、説明部分が長くなっている。挿し絵と文章で構成されており、説明的文章を読んで情報を読み取る楽しさを経験したり、絵をよく見て情報を読み取る力を伸ばしたりすることができる教材である。文章は、前書きと問い(①生まれたばかりの様子②大きくなっていく様子)、ライオンの説明、しまうまの説明の3つの段落から成り立っている。動物の説明では、生まれた時の大きさ、目や耳の様子、親の姿との比較、歩く時の様子、乳を飲んでいいる期間、自分で餌をとる時期が説明されている。挿し絵を手がかりにして書かれていることの大体を読み内容を理解する力を伸ばすことができる教材である。また、異なる動物の特徴を比較しながら読み、違いを見付けることで知的興味や意欲を高めることができる。

補助教材は、「どうぶつの赤ちゃんシリーズ」（金の星社）である。どうぶつの赤ちゃんについて成長の特徴が描かれている教材である。動物の特徴を写真や文章を通して想像して読むことができるようになってきている。このことから、長い文章を読み取る補助として挿し絵や写真から情報を読み取る力を伸ばすことができる教材といえる。これらの教材の学習を通して、児童は、楽しく説明文の読みを体得すると同時に、確かな言語力を身につけることができると思われる。

### （3）指導について

本単元では、書かれている時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てることができるように次のような指導過程を構成した。

「見通す」過程では、児童が知っているであろうと思われるさまざまな動物とその赤ちゃんの絵や写真を見て話し合い、学習への関心をもたせる。本時は、教師がまとめた「赤ちゃんのひみつカード」を用いて動物をクイズ形式で紹介し、児童への興味関心をもたせる。カードは、教科書の教材文と同じ文型のモデル文を提示することにより、問いと説明の文章構造を意識付ける。また、動物の特徴や違いがわかるような形式を工夫して提示する。紹介の発展型として「ひみつ」の紹介と読み聞かせをし、教科書とは違った生き物への関心を深めるとともに学習への意欲付けを図る。また、並行読書を始め、表現する過程へのつながりをもたせ意欲を持続させる。

「確かめる」過程では、教材文の文章構成を確かめながら読み進める。【説明的な文章教材読みのものさし】①1文はどこまでか②問いの文③答えの文④段落はどこからか⑤順序を表す言葉はどれか【読みの視点】では、「生まれたばかりの様子」「大きくなっていく様子」に注目して読み取ることを指導していく。そして、「どうぶつの赤ちゃん」の読み取りから自分の「赤ちゃんひみつカード」づくりに生かせるようにしていきたい。また、動物の写真や絵から様子を想像して特徴を表す言葉を話し合い、児童の言葉を引き出して言語感覚の拡張を図りたい。そのために、次のような段階的な指導をしていく。①絵や写真から情報を読み取り、「生まれたばかりの様子」や「大きくなっていく様子」を話し合いを通して明らかにしていく。②「生まれたばかりの様子」（大きさ、体の特徴、親との比較）と「大きくなっていく様子」（歩行、食事、捕獲）の部分をさがしてサイドラインを引く活動を通して関係を明らかにさせていく。③ひみつカードには、動物の絵を描かせ、文章から読み取ったことや写真を見て気づいたことなどを書き加えさせていく。④説明のための文型に注意して、本文を視写する。

「表現する」過程では、自分の「赤ちゃんひみつカード」づくりを行うために、並行読書から表現する内容を選ぶ。一般図書から「ひみつカード」の文を作る過程を全体で学習し、絵や写真から情報を見つけ、自分の知っている言葉で表現することを知る。ここでは、読み取りに対する個人差が大きいと予想される。そこで、全体で出し合った読みの視点についての言葉を必要に応じて自分の表現に生かすよう指導する。そのために、次のような段階的をしていく。①モデル学習として基本文型を活用した「赤ちゃんひみつカード」の説明文づくりを行い、教材文をもとに「生まれたばかりの様子」「大きくなっていく様子」について絵から読み取った事を文章化する学習を行う。②一般の図鑑を全員で読み、「生まれたばかりの様子」と「大きくなっていく様子」について基本文型を活用した「赤ちゃんひみつカード」の説明文づくりを行い、カードに書く。また、絵を描き、文章の補助ができるようにする。③自分が選んだ動物について「生まれたばかりの様子」と「大きくなっていく様子」について基本文型に合わせた文章を書きカードに表現する。図書の内容をそのまま読むことが難しいと思われるものについては、ふりがなをつけたり、200字程度にリライトした文章を資料として渡す。また、絵を描き、文章の補助ができるようにする。

「広げる」過程では、友達や親に紹介する活動に向けて、リハーサルし準備を行う。

「赤ちゃんひみつカード」を作り、友達に伝えていくためには、言語意識を明確にもつ必要がある。

「五つの言語意識」を以下のようにとらえた。

- ・相手意識…1年生の友達や親に
- ・目的意識…自分が調べた赤ちゃんのひみつの内容を伝える
- ・場面意識…教室、保護者参観日に伝える
- ・方法意識…カードの紹介形式で伝える
- ・評価意識…相互評価、親からの感想評価

6 単元の学習指導計画と評価規準 (12時間)

過程	学習活動 学習内容 (・)	評価規準		
		国語への 関心・意欲・態度	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
見 通 す 1	<p>1 単元のねらいを知り、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな動物の写真を見ながら特徴や違いについて話し合う。</li> <li>・「生まれたばかりの様子」「大きくなっていく様子」に視点をおいた「赤ちゃんひみつカード」を紹介し、どのようなひみつに驚いたか話し合う。</li> <li>・補助教材を用いて読み聞かせをし、並行読書をしながら学習を進めることを意識付ける。(本時)</li> </ul>	<p>「赤ちゃんひみつカード」の紹介を聞き、具体的な動物を想像し「ひみつカード」づくりに関心をもっている。 (観察)</p>	<p>動物の赤ちゃんの特徴や違いをとらえている。 (発言)</p>	
確 か め る 7	<p>2 主要教材を目的をもって読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題をもち、学習の計画を立てる。</li> <li>・「どうぶつの赤ちゃん」の範読を聞き、読みのものさしについて確認する。読み取っていくための読みの視点明らかにし、読み取り方を知る。(1)</li> </ul>	<p>「赤ちゃんひみつカード」のモデルから、どんなことを伝えるかをとらえ、学習計画を立てようとしている。 (観察、発言)</p>	<p>教師の範読から「生まれたばかりの様子」と「おおきくなっていく様子」を意識して説明を聞き、「様子」を想像している。(発言)</p>	<p>紹介した「赤ちゃんひみつカード」の内容に関連する言葉を探している。 (ワークシート)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生まれたばかりの様子」を比べて読む。</li> <li>・読みの視点に合わせてワークシートに書く。(1)</li> </ul>		<p>生まれたときの様子(大きさ、目や耳の様子、親の姿との比較)を理解している。 (発言・観察・ワークシート)</p>	<p>主語・述語、ことばを正しく読んだり書いたりしている。 肯定・否定の表現を対比的に使っている。(観察)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大きくなっていく様子」を比べて読む。</li> <li>・読みの視点に合わせてワークシートに書く。(1)</li> </ul>		<p>大きくなっていくときの様子(歩き、乳をのむ期間、自分でえさを捕る時期)を読み取っている。 (発言・観察・ワークシート)</p>	<p>主語・述語、ことばを正しく読んだり書いたりしている。 肯定・否定の表現を対比的に使っている。(観察)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライオンとしまうまの赤ちゃんの違いを確かめて、ひみつカードにまとめる。(2)</li> </ul>		<p>それぞれの動物の特徴を読み取っている。 (発言・観察・ワークシート)</p>	<p>主語・述語、ことばを正しく読んだり書いたりしている。(観察)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比べて読んで分かったことを伝え合う。(1)</li> </ul>		<p>それぞれの動物の特徴を読み取っている。 (発言・観察・ワークシート)</p>	<p>主語・述語、ことばを正しく読んだり書いたりしている。(観察)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の本や資料を読み聞かせする</li> <li>学級文庫や図書館の本を探し、動物の本を読む。教師の用意した資料を読む。</li> </ul> <p>(1)</p>		<p>学習した文をもとに選んだ動物「生まれたときの様子」と「大きくなっていくときの様子」を読み取っている。</p> <p>(ワークシート)</p>	
表現する3	<p>3 自分が選んだ本をカードにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調べた図鑑や本から抜粋した文章を基本文型に合わせて「生まれたばかりの様子」「大きくなっていく様子」の説明文を書く。(全体で同一の教材を使う)</li> <li>教材文と比較し、挿し絵や写真からも推測して説明する。</li> </ul> <p>(1)</p>		<p>学習した文をもとに選んだ動物の「生まれたときの様子」と「大きくなっていくときの様子」を読み取っている。(カード・ワークシート)</p> <p>教材文と比較しながら、「生まれたときの様子」と「大きくなっていくときの様子」について書いている。</p> <p>(ワークシート)</p>	<p>主語・述語、ことばを正しく読んだり書いたりしている。(観察)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな動物を選び、「生まれたばかりの様子」と「大きくなっていく様子」を読み取る。</li> <li>下書きをする。</li> <li>下書きを清書し、挿し絵を入れる。</li> </ul> <p>(1)</p>	<p>説明した文に合わせて挿し絵をかき、相手に説明する練習をしている。</p> <p>(観察)</p>	<p>学習した文をもとに選んだ動物の「生まれたときの様子」と「大きくなっていく様子」を読んでいる。(カード・ワークシート)</p>	<p>主語・述語、ことばを正しく読んだり書いたりしている。(観察)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>問いの文と説明の文を作り、「赤ちゃんひみつ」カードにする。</li> <li>「赤ちゃんのひみつカード」を紹介する練習をする。</li> </ul> <p>(1)</p>		<p>教材文と比較し、「生き物の成長」について書いている。</p> <p>(ワークシート)</p>	
広げる1	<p>4 学んだことをいかす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級で紹介リハーサルをし、友達に伝える準備をする。</li> <li>家の人に伝える準備をする</li> </ul> <p>5 自分の表現方法について振り返る。</p> <p>(1)</p>	<p>友達や親に紹介する活動に向けて意欲的に取り組んでいる。(観察)</p>		<p>口形や発音に気を付けて説明をしている。(観察)</p>

## 7 本時の指導

(1) ねらい 「赤ちゃんひみつカード」の紹介を聞き、具体的な動物の特徴や違いを想像し、「赤ちゃんひみつカード」作りに関心をもつことができる。

(2) 指導について

本時で身に付けたい力は、「動物の違いを比べて読み取り、『赤ちゃんひみつカード』を作ることへの関心をもつこと」である。

「導入」では、動物の生まれたときの様子と大きくなっていくときの様子を写真を通して比べ、その動物の特徴に興味をもつようにする。(仮説1—③)

「展開」では、教師が提示した「赤ちゃんひみつカード」を基にクイズに対する答えを考えていく。その後の読み聞かせを聞いて、「赤ちゃんひみつカード」に読んだ内容を抜き書きしていくと紹介しやすいことを知る。(仮説2—①)

「終末」では、言語活動への意欲付けを図る。

(3) 展開

段階 (時)	学習活動 学習内容 (・)	支援 (・) 【評価規準】
導 入 (10)	1 動物の赤ちゃんのことを話し合う。 ・知っている動物と赤ちゃんについて話し合う。 2 本時の学習課題を確認する。 どうぶつのあかちゃんには、どんなちがひがあるかかんがえよう。	・いろいろな動物の赤ちゃんについて話し合い、その特徴に関心をもたせる。 ・本時の課題を明らかにし、動物の赤ちゃんの特徴や違いを読み「生まれたときの様子」と「大きくなっていくときの様子」を調べる学習であることを確認する。
展 開 (30)	3 学習課題を解決する。 ・「赤ちゃんひみつカード」の紹介を聞いてどんな動物の赤ちゃんか想像する。 ・クイズに答え、紹介された動物の特徴を考える。 ・関連する本の読み聞かせを聞き、感想を出し合う。 4 本時の学習について感想を自分の表現としてまとめる。 ・クイズ、紹介カード、本の読み聞かせから自分がとらえた動物の特徴や発見した違いなどを、学習プリントに書く。	・モデルの「赤ちゃんひみつカード」を用いて出したクイズに答え、動物の特徴を知る。 ・「赤ちゃんひみつカード」を使ったクイズの出し方を知り、学習の見通しがもてるようにする。 ・関連する本を読み聞かせし、感想を話し合う中から動物の特徴に違いがあることに気付かせるようにする。 【評価】本や図鑑を読んで動物の「赤ちゃんのひみつカード」作りをしていることとしている。 A 動物の赤ちゃんの特徴や違いに目を向けて「赤ちゃんひみつカード」に表そうとしている。 B 動物の赤ちゃんの特徴に目を向けて「赤ちゃんひみつカード」に表そうとしている。 【支援】自分が興味をもった動物の赤ちゃんの写真をみながら驚いたり発見したりしたことを書けるようにする。
終 末 (5)	5 学習のまとめをする。 ・学習の振り返りをする。 どうぶつの赤ちゃんをくらべてみると、とくべつなところがある。そのひみつをカードにまとめていこう。 ・次時の学習の見通しをもつ。	・本時のまとめをし、動物の赤ちゃんの特徴や違いを見つけて比べていく学習であることを意識付ける。 ・教科書のライオンとしまの赤ちゃんの特徴や違いを読んでいくことを知らせる。

かだい どうぶつの赤ちゃんには、どんなちがいが  
あるか かんがえよう。

どうぶつの赤ちゃん

うまれたときのようす

動物の赤  
ちゃんの写  
真

動物の赤  
ちゃんの写  
真

少し大き  
くなった写  
真

動物の赤  
ちゃんの写  
真

動物の赤  
ちゃんの写  
真

赤ちゃんひみつカード

カンガルーの赤  
ちゃんひ  
みつカード

ぞうの赤  
ちゃんひ  
みつカード

まとめ

どうぶつの赤ちゃんを くらべてみると、とくべつなと  
ころがある。そのひみつを カードにまとめていこう。

